

# カーリーフ ラウンド

# 部材表

間口：約 2.5m  
 奥行：約 4.0m  
 高さ：約 2.3/2.1m

**保存**  
**【1903】**

【注意事項】 ※組立作業を行う前にダンボール内の部材確認を必ず行って下さい。  
 ※『安全上の注意』をよくお読みになり、安全に作業をして下さい。

No.	品名	規格	数量	形状	No.	品名	規格	数量	形状
①	角パイプベース	50×100×200 mm mm cm	2		⑩	横通しパイプ	19.1×193.5 mm cm	2	
②	フラットバー	3×50×135 mm mm cm	4		⑪	横通しパイプ	19.1×181.5 mm cm	2	
③	脚パイプ前	31.8×90.5 mm cm	2		⑫	横通しパイプ	19.1×198 mm cm	1	
④	脚パイプ中	31.8×57.5 mm cm	2		⑬	横通しパイプ	19.1×184.5 mm cm	1	
⑤	脚パイプ後	31.8×70.5 mm cm	2		⑭	中アーチパイプ前	19.1×176 mm cm	1	
⑥	アーチパイプ前	31.8×221 mm cm	1		⑮	中アーチパイプ前	19.1×170 mm cm	1	
⑦	アーチパイプ前	31.8×210 mm cm	1		⑯	中アーチパイプ後	19.1×184 mm cm	1	
⑧	アーチパイプ中	31.8×221 mm cm	1		⑰	中アーチパイプ後	19.1×180 mm cm	1	
⑨	アーチパイプ中	31.8×210 mm cm	1		⑱	ボルトナット	M8×110 mm	4	
⑩	アーチパイプ後	31.8×221 mm cm	1		⑲	ボルトナット	M8×40 mm	15	
⑪	アーチパイプ後	31.8×210 mm cm	1		⑳	ボルトナット	M8×25 mm	2	
⑫	横通しパイプ	19.1×143 mm cm	2		㉑	ボルトナット	M8×15 mm	36	
⑬	横通しパイプ	19.1×145.5 mm cm	2		㉒	天幕		1	
⑭	横通しパイプ	19.1×174.5 mm cm	2		㉓	ケーブルタイ		100	
⑮	横通しパイプ	19.1×165 mm cm	2		㉔	鉄筋杭		10	

準備する工具



ハンマー  
(杭打込み用)



15  
 ⑬ × 2本  
 スパナ(ボルトナット取付)  
 ボルト・ナットが13mmに  
 なっているので13mmのス  
 パナを用意して下さい。



脚立(作業用)



ハサミ(カット用)

※シートは張り替え用があります、販売店にお問い合わせ下さい。



製造発売元 南榮工業株式会社  
 〒885-0004 宮崎県都城市都北町5025  
 TEL 0986-38-0111



# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」では、お客様や人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用頂く為に守って頂きたい事項を示しています。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、内容をご理解の上、正しく安全にご使用頂きますようお願い致します。

## ⚠警告

この項目の内容は「人が死亡または重傷」を負う可能性が想定される内容を示しています。

※1「重傷」とは、失明・付がやけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期通院を要するものを指します。

### ⊖禁止 固定を行わない設置

弊社取扱製品は、設置にはすべて「支柱の埋込」または「ベースに鉄筋杭やアンカーの打ち込み」による固定が必ず必要となっております。固定を行わずに置くだけの設置をすると、強風時に倒壊・吹き飛ばされるなどの事故の原因となります。必ず固定して設置して下さい。置いただけの設置は絶対に行わないで下さい。

また、設置場所がコンクリート・アスファルトまたはタイル等の場合や設置場所の地面が固く締まっている場合、アンカーを打つ場所に、先に下穴を開ける必要があり、これらの場所に固定用アンカーの下穴を開ける場合は、振動ドリルなどの工具が必要となります。こういった工具をお持ちでない場合は、お近くの工務店、エクステリア業者等にご相談して設置して下さい。

### ⊖禁止 建物の屋上・テラス・ベランダ等の高い場所への設置

これらの場所は固定が行えないだけでなく、強風が吹いた場合、製品が落下したり吹き飛ばされたりして、人が死亡または重傷を負ったり、周囲に損害を与えるおそれがあります。このような場所には絶対に設置しないで下さい。

### ⊖禁止 風が強い場所への設置

強風(ビル風・川風・海風・高い場所等)にさらされる場所を避けて設置して下さい。このような場所では周囲よりも強く風が吹くことがあり、思わぬ過剰な受け、事故に繋がります。おそれがあります。また、設置場所によっては、付属の固定タイプは、強度が不足する場合がありますので別途補強を行って設置して下さい。

### ⊖禁止 積雪・落雪がある場所への設置

寒雪地帯のような梅雨降雪のある場所では、雪の重さによって製品が損傷(シート・ネットが破れる・倒壊等)するおそれがあります。また、屋根など高い所から雪が落ちる場所へ設置すると、落下した雪の重さに耐え切れずに製品が損傷・倒壊するおそれがあります。

### ⊖禁止 傾斜地・凹凸のある場所・軟弱な地盤の場所への設置

傾斜のない平坦な場所に設置して下さい。傾斜地・凹凸のある場所には安定して設置できません。また、地盤が軟弱なところでは、固定を行えない為設置できません。

### ⊖禁止 火の影響を受ける場所への設置

焼却炉の付近等、火気の近くには設置しないで下さい。

### ⊖禁止 幹線道路・線路の付近への設置

強風が吹いた場合に付近の自動車や列車に衝突して重大な損害を与えるおそれがあります。

### ⊖禁止 変電所・高圧電線付近への設置

強風が吹いた場合、吹き飛ばされた部材が電気施設に重大な損害を与えるおそれがあります。

### ⊖禁止 その他危険な場所への設置禁止

上記以外でも危険があると思われる場所には絶対に設置しないで下さい。

### ⊖禁止 悪天候時の設置・補修作業

悪天候時の組立・補修作業を行わないで下さい。災害の原因となるおそれがあります。

### ⊖禁止 素手での設置・補修作業

組立・補修作業を行う時は、安全の為必ず手袋をはめて作業をして下さい。

### ⊖禁止 シートを張る作業について

弊社製品本体のベースを固定してから、シート・ビニール・ネット等を張って下さい。ベースを固定せずにシート・ビニール・ネット等を設置すると本体が移動することでシートやビニールなどが破れるなどの理由で、製品が損傷し事故の原因となるおそれがあります。

### ⊖禁止 目的外の使用禁止

弊社取扱製品は各製品の使用目的を守ってご使用下さい。他の用途には絶対に使用しないで下さい。特に子供の遊び場等には絶対に使用しないで下さい。

### ⊖禁止 火気禁止

弊社取扱製品の付近や内部では絶対に火気(コンロ・石油ストーブ・バーナー・溶接機等)を使用しないで下さい。パイプ裏面後継付をご使用の場合は、前継を開けるかとして換気を十分に行い、マフラーがパイプに近づきすぎないようにご注意ください。

### ⊖禁止 危険物の貯蓄禁止

危険物(可燃物・劇物・毒物・薬物・ガソリン・ガソリンポンプ・シンナー・塗料等)を保管しないで下さい。また、これらの危険物を積載した状態で前面の保管もおやめ下さい。

### ⊖禁止 換気に注意

内部でエンジンのアイドリングを行わないで下さい。一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、換気性の高い部品やファン等を使用しないで下さい。内部で除湿機やポンプ等、エレクトロニクスを使用した場合、送風機等を使い、換気をおこなって下さい。

## ⚠注意

この項目は「人が傷害・死傷の可能性が想定される内容や、物的傷害への発生が想定される内容」を示しています。

※2「傷害」とは、治療に入院や長期通院を要さない付がやけど(高温・低温)・感電等を指します。

※3「物的損害」とは、財産・車財及び財産・ネットにかかわる重大損害を指します。

### ⊖注意 パイプに物を掛けない。

構造材のパイプに物を掛けたり、ぶら下がったり、物を吊るす等余計な力・重量を加えないで下さい。

### ⊖注意 操作に関するご注意

開閉できる蓋がある場合は、蓋の出し入れ時以外は必ず閉めて下さい。蓋が開いていると、風が吹かれて製品内部の蓋を金属等で傷つける恐れがあります。

### ⊖注意 強風の場合

強風時は天気情報などを参考に、前もってシート・ビニール・ネット等を外し、止めてロープ等で止めて下さい。シート・ビニール・ネット等を足の裏にしておくと、倒壊したり、フレームに損傷を与える恐れがあります。パイプ裏面・パイプ倉庫・ビニールハウス・ゴルフ練習ネット等、固定して設置してある場合でも、強風時にはシート・ビニール・ネット等を外すだけでなく、裏側で取納して下さい。

### ⊖注意 雪が降っている場合

雪が積もった場合は、随時雪降ろし作業を行って下さい。シート上に雪が積もっている場合は、雪の重さで倒壊する危険がありますので、内部には絶対に入らないで下さい。内部に入る前に、必ず雪降ろしを行って下さい。

### ⊖注意 仕様変更

商品改良の為、仕様を手書なく変更することがあります。

## ■メンテナンス(保持管理)について

弊社取扱製品はいくつかの点を定期的にメンテナンス(保持管理)を行う必要があります。長期間メンテナンス(保持管理)を行わずに使用を続けると故障の原因となる場合があります。製品を設置された後は、危険防止指導を念頭にメンテナンス(保持管理)をお客様の責任において行って下さい。

### ⊖注意 アンカー・固定ひもの点検

弊社取扱製品を固定しているアンカーがぐらついたり抜けている箇所がないか、また固定ひもが切れたり、緩んだりほつれている箇所がないか、定期的に確認して下さい。アンカーや固定ひもに問題を見つけた場合は、早急に補修を行って下さい。放置すると、シート・ビニール・ネット等が強風時に飛ばされる恐れがあります。

### ⊖注意 シート・ビニール・ネットの点検

弊社取扱製品のシート・ビニール・ネット等に破れたりほつれたりしている箇所や、裂けている箇所がないか定期的に確認して下さい。シートの破損を放置すると、破損箇所が大きくなり広がり、シート・ビニール・ネット・フレームに悪影響を与える恐れがあります。

### ⊖注意 降雨後のお手入れ

雨が降った後などシートに水がたまった場合は、シート上にはおたまりのない様にシートをピンと張るように張り直して下さい。おたまりのままにすると、フレームが腐敗する原因になる恐れがあります。

### ⊖注意 交換用部材の発注について

交換用シート等のご注文は、それぞれの型番でご注文下さい。部材の型番は、部材表・組立説明書に記載してありますので大事に保管して下さい。



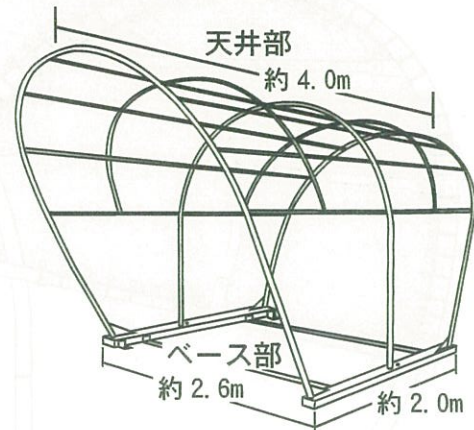
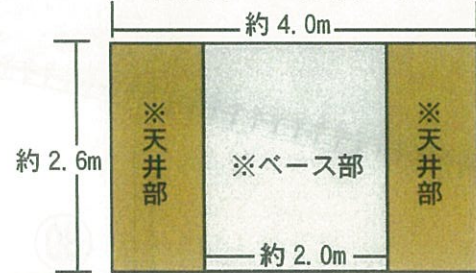
# カーリーフ ラウンド組立説明書

保存 【1903】

- この度は、当社の商品をお買い上げ頂き誠に有難う御座います。
- この商品の組立て作業は、成人2名以上で行なって下さい。
- 組立てる前に部材一覧表と梱包部材に相違が無いことを確認し『安全上の注意』をよくお読みになり、安全に作業して下さい。

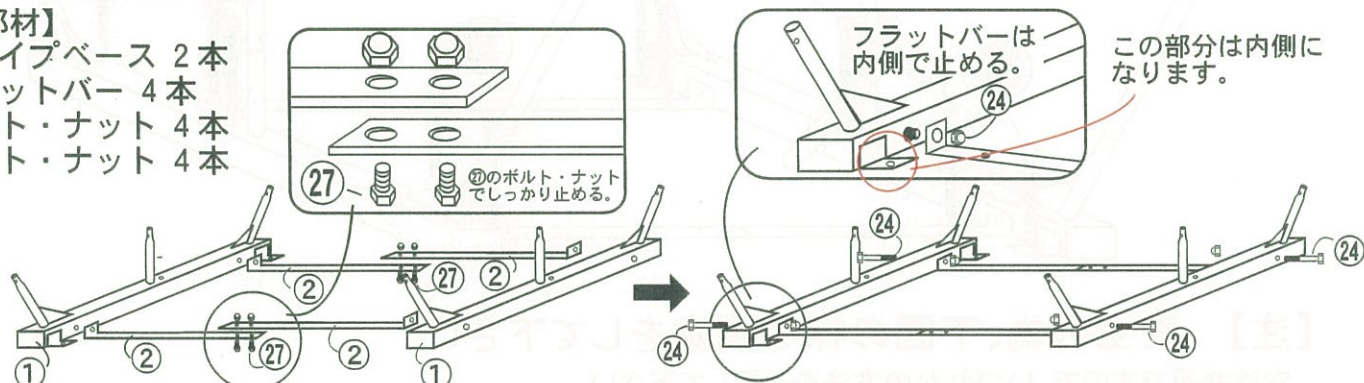
## 1 カーリーフの設置場所を確保整地を行なって下さい。

- カーリーフベース部寸法 間口約 2.6m(角パイプの外から外) 奥行約 2.0m(角パイプの外から外)
- カーリーフ天井部寸法 間口約 2.6m(角パイプの外から外) 奥行約 4.0m(天井パイプの外から外)



## 2 ベース部を組立てる。

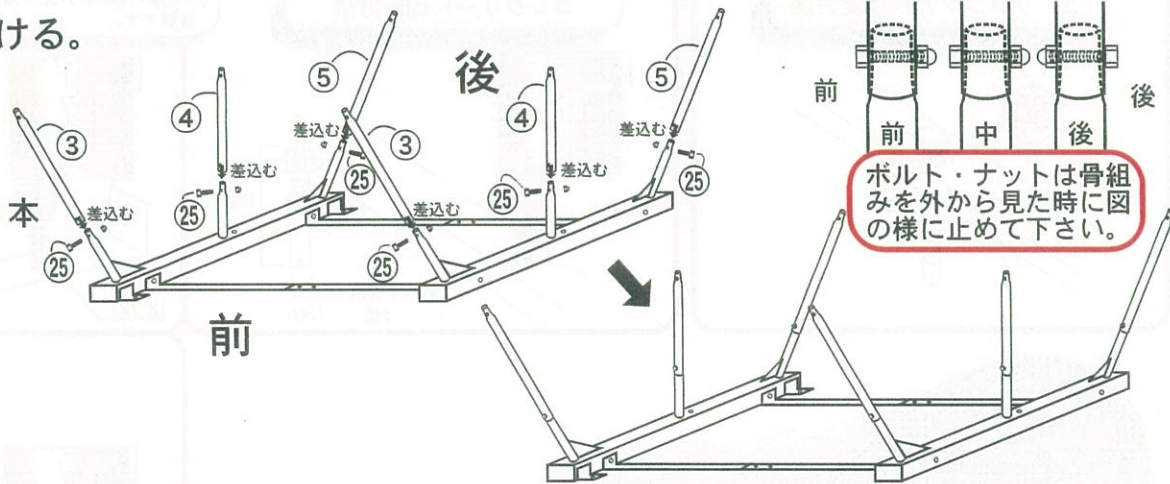
- 【使用部材】
- ①角パイプベース 2本
  - ②フラットバー 4本
  - ④ボルト・ナット 4本
  - ⑦ボルト・ナット 4本



【注意事項】角パイプベースの直角・水平を出してから、ボルト・ナットをしっかり止める。

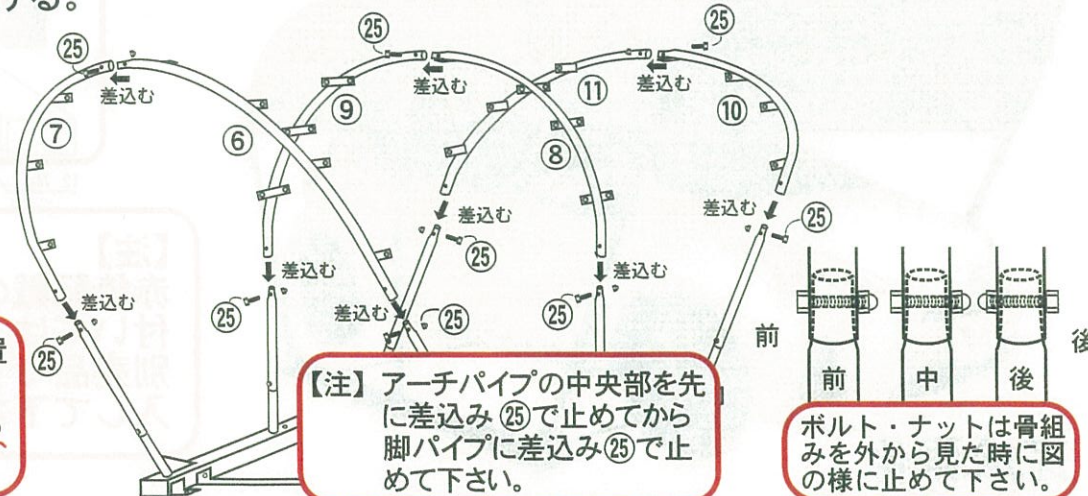
## 3 脚パイプを取付ける。

- 【使用部材】
- ③脚パイプ前 2本
  - ④脚パイプ中 2本
  - ⑤脚パイプ後 2本
  - ⑥ボルト・ナット 6本



## 4 アーチパイプを取付ける。

- 【使用部材】
- ⑥アーチパイプ前 1本
  - ⑦アーチパイプ前 1本
  - ⑧アーチパイプ中 1本
  - ⑨アーチパイプ中 1本
  - ⑩アーチパイプ後 1本
  - ⑪アーチパイプ後 1本
  - ⑫ボルト・ナット 9本



【注】アーチパイプの取付け位置に注意して下さい。⑥・⑧・⑩は前(入口)から向かって右側になります。

【注】アーチパイプの中央部を先に差込み(25)で止めてから脚パイプに差込み(25)で止めて下さい。

ボルト・ナットは骨組みを外から見た時に図の様に止めて下さい。

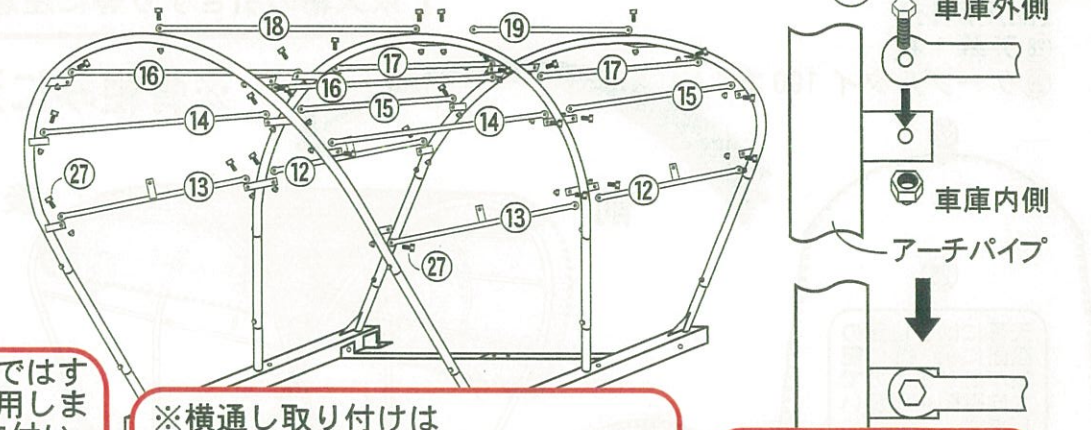
## 5 横通しパイプを取付ける。

- 【使用部材】
- ⑫横通しパイプ 2本
  - ⑬横通しパイプ 2本
  - ⑭横通しパイプ 2本
  - ⑮横通しパイプ 2本
  - ⑯横通しパイプ 2本
  - ⑰横通しパイプ 2本
  - ⑱横通しパイプ 1本
  - ⑲横通しパイプ 1本
  - ⑳ボルト・ナット 28本

横通しパイプ取り付け作業ではすべて⑳ボルト・ナットを使用します。横通しパイプの⑫・⑬に付いている切り板は必ず上向きに取り付けて下さい。

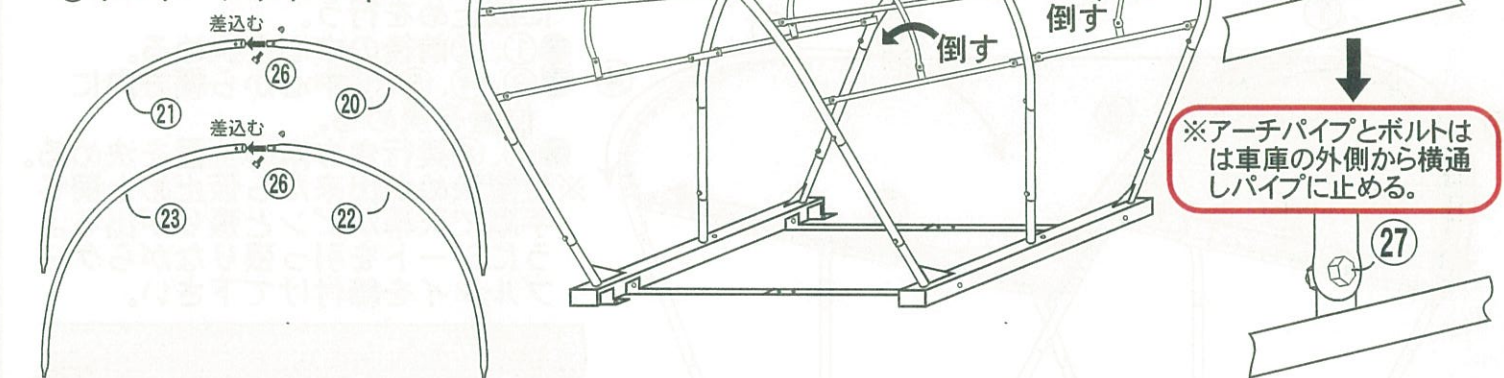
※横通し取り付けは ⑫⇒⑬⇒⑭⇒⑮⇒⑯⇒⑰⇒⑱の順番で行なって下さい。

※横通しパイプとボルトは車庫の外側からアーチパイプに止める。



## 6 中アーチパイプを取付ける。

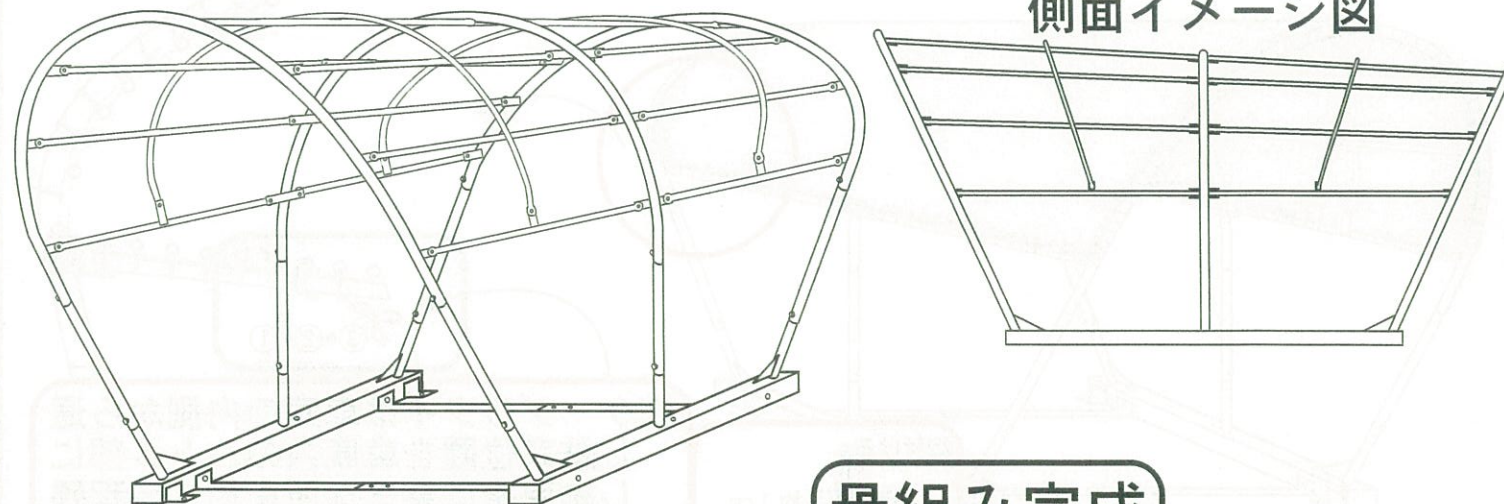
- 【使用部材】
- ⑳中アーチパイプ前 1本
  - ㉑中アーチパイプ前 1本
  - ㉒中アーチパイプ後 1本
  - ㉓中アーチパイプ後 1本
  - ㉔ボルト・ナット 2本
  - ㉕ボルト・ナット 4本



※アーチパイプとボルトは車庫の外側から横通しパイプに止める。

## 7 骨組み組立て完了。

- 【使用工具】
- スパナ 2本
  - 脚立 1台



骨組み完成

裏面に続く



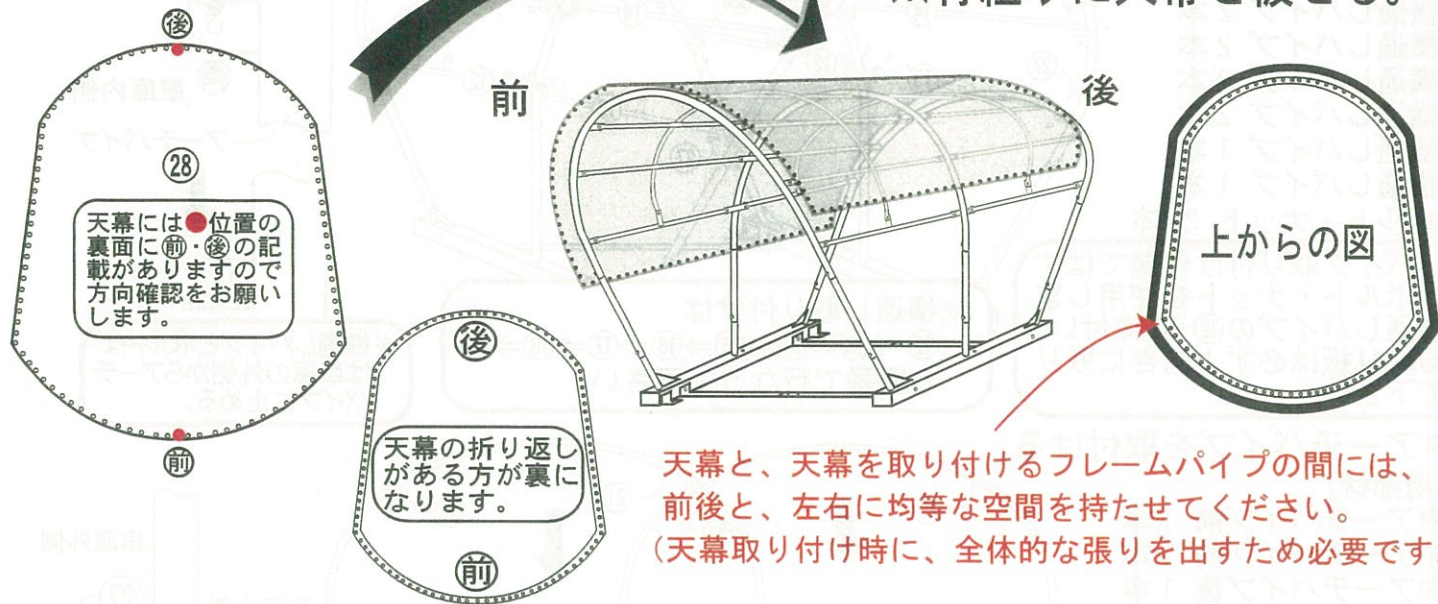
**8 天幕を取付ける。**

【使用部材】

- ⑳ 天幕 1枚
- ㉑ ケーブルタイ 100本

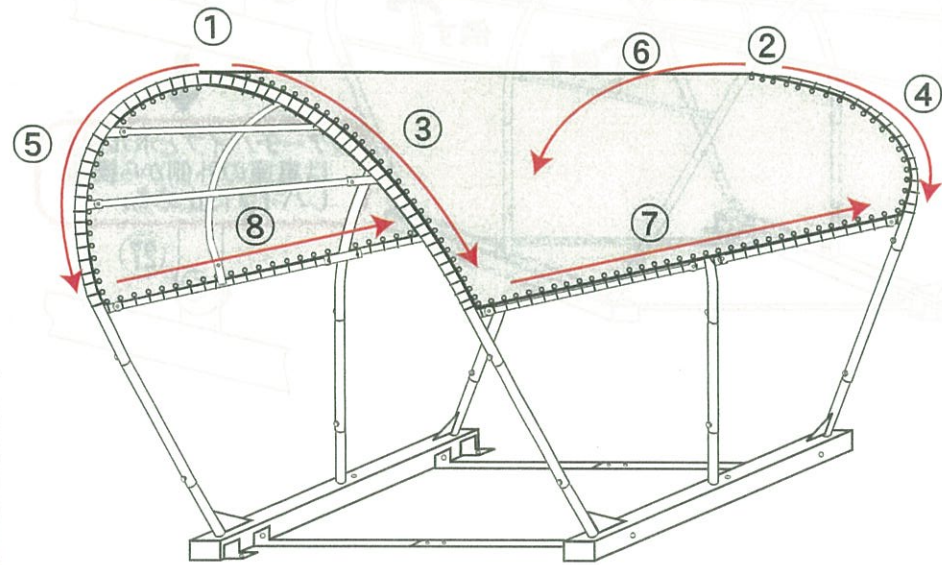
※天幕の引きずり等に注意して下さい。

※骨組みに天幕を被せる。

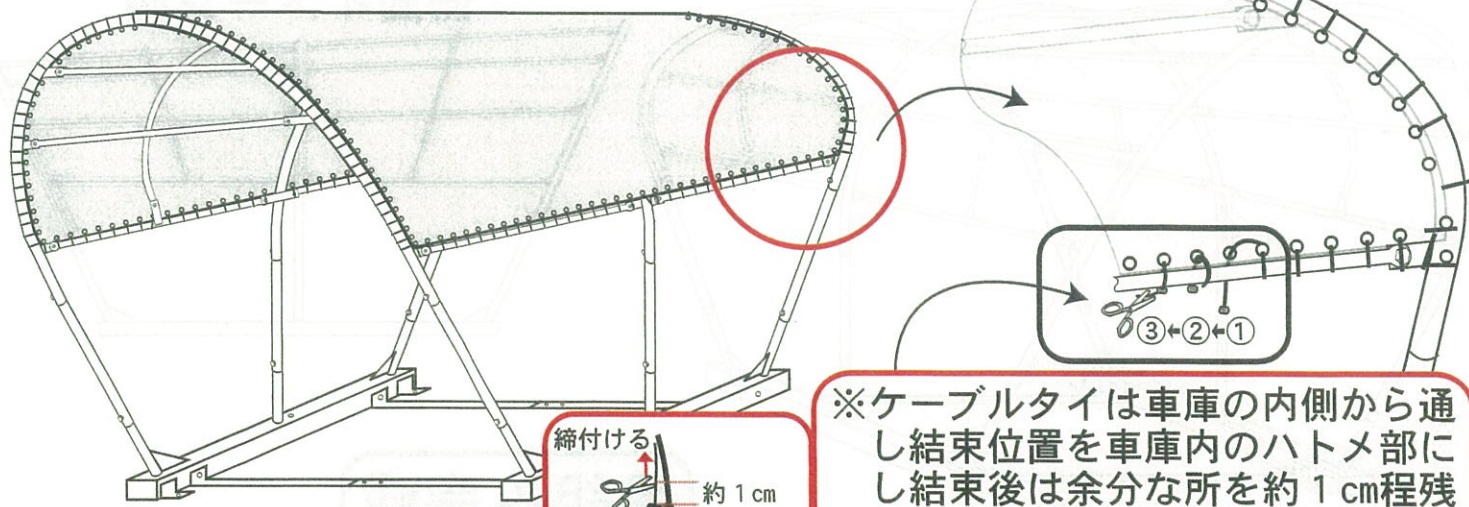
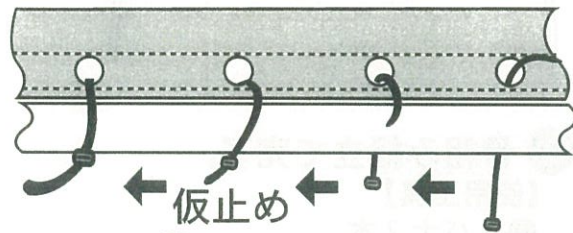


天幕と、天幕を取り付けるフレームパイプの間には、前後と、左右に均等な空間を持たせてください。  
(天幕取り付け時に、全体的な張りを出すため必要です。)

※ケーブルタイで天幕を骨組みに結束する。



- ※天幕は骨組みの前後中央からケーブルタイで位置決めの為に仮止めを行う。
- ①、②前後の中心を決める。
- ③、④、⑤、⑥中心から幅方向に位置を決める。
- ⑦、⑧奥行き方向の位置を決める。
- ※位置決めが出来たら仮止めと同じ手順で天幕がピンと張りが出るようにシートを引っ張りながらケーブルタイを締付けて下さい。

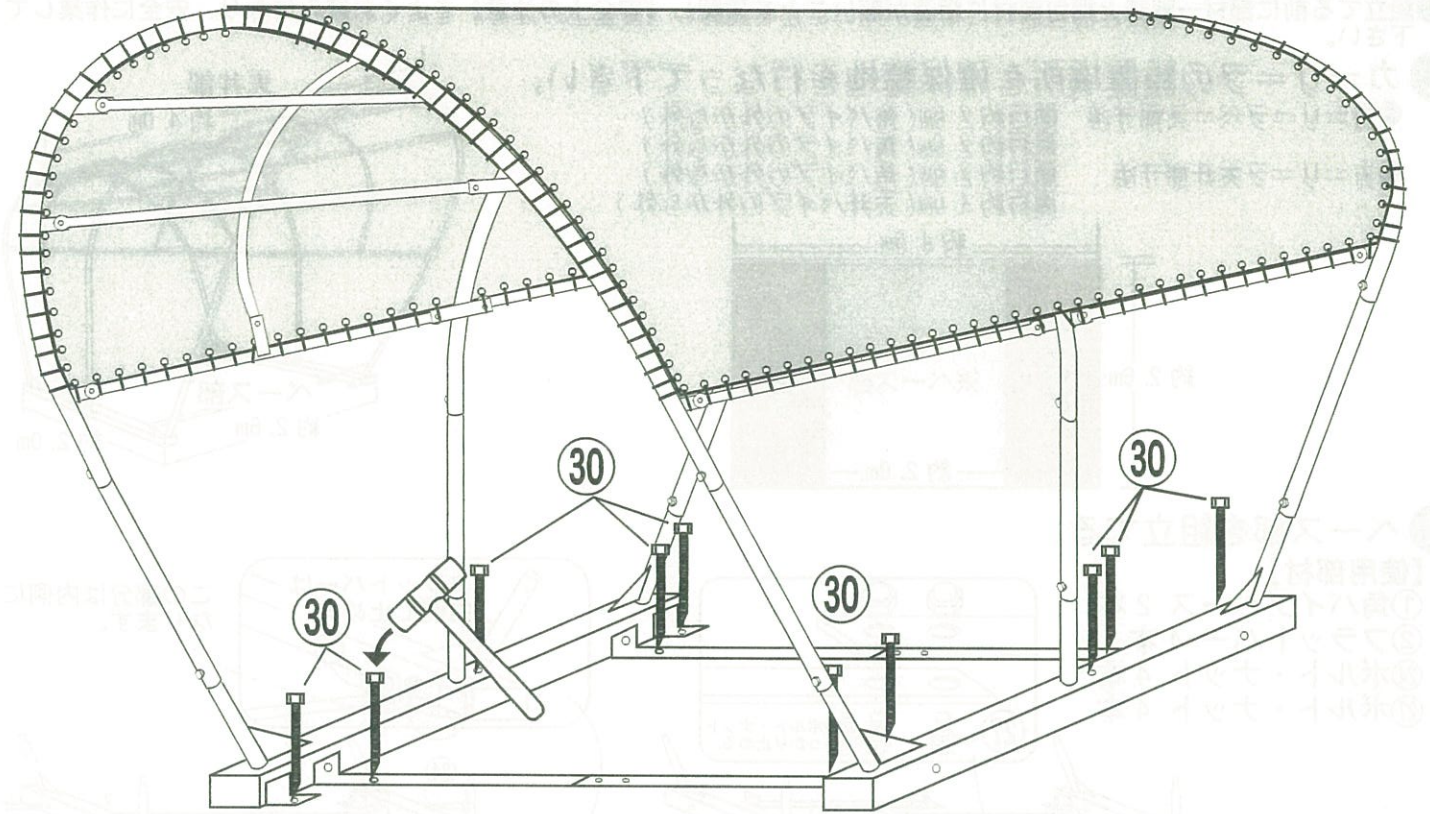


※ケーブルタイは車庫の内側から通し結束位置を車庫内のハトメ部にし結束後は余分な所を約1cm程残しハサミ等でカットして下さい。  
(この時、シートへの切り傷や怪我に注意して下さい。)

**9 鉄筋杭を打ち固定をする。**

【使用部材】

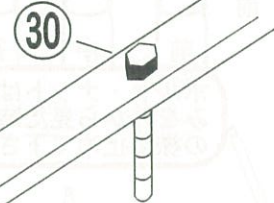
- ⑳ 鉄筋杭 10本



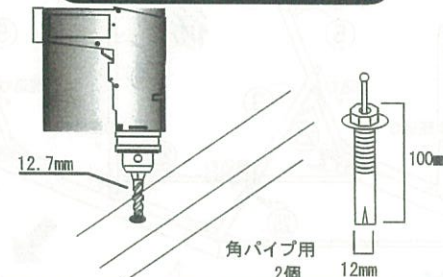
【注】 安全の為、下図の様な固定をして下さい。

穴は共通ですので、いずれかの方法を選択して下さい。

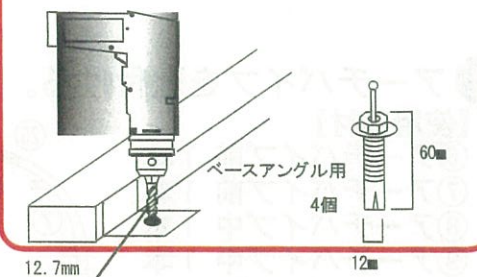
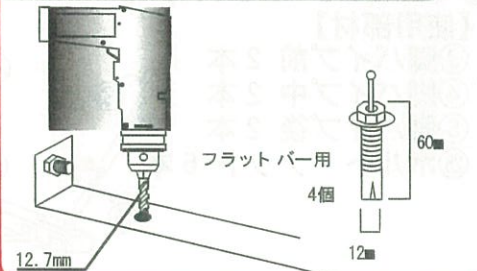
土・アスファルト 固定方法



コンクリート 固定方法



ドリル・12mmキリ・オールアンカー(各規格・各数量)が必要。



完成画像

【注】 赤枠記載のオールアンカーに付いては、セット品ではなく別売品ですので、個別にご購入して下さい。